

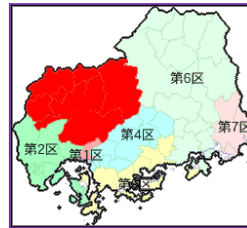
塩村あやか通信

民進党・広島県第3区総支部
〒739-1732
広島県広島市安佐北区落合南 1-3-12 2F
電話 082-841-5055 FAX 082-841-5056
総支部長 塩村あやか



民進党本部は2月28日、第28回常任幹事会を開き、塩村あやか氏（現・東京都議会議員・38歳）を次期衆議院議員選挙（広島3区）の公認内定を決定した。

広島3区（安佐北区・安佐南区・安芸高田市・山県郡）



【塩村あやか 決意表明】

わが国はグローバル化や新自由主義政策が「格差社会」を加速させ、正規と非正規労働者の格差を生みました。この影響から経済は低迷し、今なおデフレに苦しめられています。この問題は「働く」ということが蔑ろにされてきた結果だと思えます。生活の基本は雇用です。安心して働き、収入を得てこそ、生活の基盤が成り立ちます。いま必要なのは「まっとうな雇用」であり、雇用と社会保障の安心を国民が感じることができれば、「強く、優しい、日本」をつくることができます。

「1強」の政治は、建設的な議論ができなくなることから「政治は数で対峙する」ことが必要で、野党第一党の民進党にはその役割が求められます。働く人を守り、「働くことを軸とする安心社会の実現」に向け、民進党の一員として活動していきます。よろしくお願いいたします。

塩村あやか プロフィール

- 広島県福山市生まれ、共立女子短期大学卒業
- オーストラリアン・スクール・オブ・ホスピタリティ・アンド・ホテル・ビジネスに留学
- 放送作家としてテレビ・ラジオ番組を手がける（シューイチ！・24時間TVなど）
- 東京都議会議員1期
- 民進党広島県第3区総支部長、民進党広島県連副代表

広島県第三区支部長に就任

塩村あやか氏が公認内定！

塩村あやかの政策

○女性活躍社会の推進



わが国は、女性参画の国際比較では、政治・経済の面で女性の参画が進んでいないとの結果がでています。また、非正規労働者の割合も女性が7割を占め、社会人としてのスタートを不安定雇用から始めなければなりません。女性が活躍できる国となれば、日本の活力はもっと上がります。

○まっとうな雇用を取り戻す



働く人が雇用の安心を感じる事が重要です。雇用の原則とは、「無期・直接・フルタイム」の雇用であるべきです。その中で時代のニーズにあった多様な正社員を認めつつ、均等待遇原則を実現させなければなりません。勤務間インターバル規制や絶対週休制も日本でも取り入れるべきです。国際労働機関（ILO）のディーセント・ワークの理念を実現し、労働の質を高めていきます。



○誰もが安心できる社会保障



少子高齢化社会を迎える中で、公的年金、医療、子ども・子育てなど、多くの社会保障制度の転換期を迎えています。部分的な改革ではなく、すべての世代の国民が安心できる社会保障システムの再構築が必要です。マイナンバー制度を活かし、負担と受益の公平性を確保することにより、各種給付制度の安定性と信頼性を高めます。地方における公共・福祉サービスの維持・向上を進め、必要な人に支援が届く医療体制を構築していきます。

○動物愛護



日本ではペット殺処分は激減しています。それは前回の法改正時に「業者からの引き取りの拒否」が自治体でできるようになったことと、ボランティアさんのレスキューと譲渡活動の頑張りのおかげです。自治体のセンターで引き取り拒否ができるようになり、多くの動物たちの命が闇に消えている状況を招いてしまいました。ここにメスを入れるためには「大量生産・大量販売・大量間処分」のビジネスモデルを「法改正」で行うしかありません。日本一の動物愛護議員として、法改正に向け全力を尽くします。

○核兵器の廃絶



広島で生まれた被爆2世として、広島から核兵器廃絶運動を加速させます。核兵器不拡散条約（NPT）の実行性のある履行、包括的核実験禁止条約（CTBT）を早期発効し、核廃絶に向けた国際的な取り組みを進めていきます。日本は核兵器禁止条約に交渉参加するべきと考えます。

民進党・定期党大会を開催！

民進党定期党大会が3月12日、東京で開催された。前日は東日本大震災から6年が経過したことから、大会でも「被災者に寄り添い、復興を加速させる」ことを参加者全員で改めて誓い合った。蓮舫代表は、働き方改革や社会保障、教育、女性議員の倍増に対して決意表明。また、2大政党制の実現のため、次期衆議院議員選挙において、党が一丸となり、勝利を掴むことを全体で意思統一した。

